

令和3年度第3回空家等対策審議会議事録（概要）

開催日時 令和3年11月4日（木） 17:25～19:00

開催場所 西宮市役所本庁舎4階 A442会議室

Cisco Webex Meetings も活用

出席者 委員 岡会長 浅田副会長、梓川委員（オンライン参加）、斎藤委員、才本委員

臨時委員 布谷委員、樋口委員、南委員

当局 宮島環境局長、岩田環境総括室長

樋口都市総括室長、伊東建築・開発指導部長

日下すまいづくり推進課長、山岡建築指導課長

鮫島環境衛生課長、上坂環境衛生課係長

高坂環境衛生課主査

委託業者 株式会社サンワコン 姫路出張所 番場氏、内田氏

（西宮市空家等対策計画改定支援業務の委託業者）

欠席 0名

傍聴者 0名

議題 ①西宮市空家等対策計画改定素案について

②その他

- 1 開会
- 2 環境局長の挨拶
- 3 出席委員数の報告
- 4 議題

（1）西宮市空家等対策計画改定素案について

事務局：資料説明に基づき説明

・西宮市空家等対策計画素案

【委員からの意見等】

- ・表現が柔らかくなって良かった。
- ・基本方針は5つある課題と対応させる形で、5つとする方がよい。
- ・相談窓口が分かるような冊子があった方がよい。
- ・計画期間中に研究するとしているものについては、しっかり研究してもらいたい。
- ・空家対策を地域で考えることは大事である。
- ・地域で把握できていない管理不全空家があったり、民生児童委員が知っている独居高齢者の情報は守秘義務により空家対策とリンクできていないといった実情がある。
- ・他市において、本人が家を出ていくときに、ケアマネージャから本人や親戚に空家の相談窓口などが記載されたパンフレットを渡している事案があるがどこまでできるか難しい面がある。
- ・利便性の向上以外に地域の特性を活かした活用があってもよい。
- ・インフラだけではなく、人々が求めているものを見ていくことが大切である。
- ・西宮市の空家情報にアクセスしやすい環境が大切である。
- ・まちづくりの観点からの対策に「新たな住環境の価値の向上」を加えてもらいたい。

(2) その他

＜今後のスケジュール＞

- ・今回の審議会で出た意見をもとに修正した素案を12月に議会に報告する。
- ・議会報告後、パブリックコメントを実施し、パブリックコメント終了後、計画の最終案を審議会で説明する。
- ・今回の審議会で出た意見を踏まえた素案の修正については会長と調整しながら進め、素案の完成次第、委員の皆様へ送付する。（委員全員の了承あり。）
- ・次回の審議会は来年1月下旬から2月上旬を予定している。

5 閉会

(以上)